

若きエリートの声は こうして黙殺された

真珠湾攻撃の3カ月前、総理直轄の機関「総力戦研究所」の青年たちは、戦争の行方をほぼ正確にシミュレートしていた。平均年齢 33 歳の「模擬内閣」が出した結論は「日本必敗」。しかし……客観的な分析結果を無視し「いつの間にか」開戦に至った絶望的なプロセスを克明に描き出す、傑作ノンフィクション

全国民必読!
各界のリーダーの
推薦続々!

昭和16年夏の敗戦

新版

一級のノンフィクション。

政治家は読んで事実を知れ、勉強せよと言いたい。

石破茂

(自民党衆議院議員)

広く読まれるべき本。
講演で何度もすすめている。

小泉純一郎

(元内閣
総理大臣)

データを無視し「空気」で決める。

この**日本的悪習**を撤廃しない
かぎり、企業の「敗戦」も免れない。

富山和彦

(経営共創基盤
代表取締役CEO)

私は、本書をまずまっ先に読むように
若い学生諸君に伝えたい。

橋爪大三郎

(東京工業大学
名誉教授)

これは過去の歴史ではない。いまだ
日本で起きていることだ。

堀江貴文

結論ありきで大勢に流される

日本の弱点が活写され、

時代を超えて私たちに問いかける。
あれからいったい何が変わったのか、と。

三浦瑠麗

(国際政治学者)

●720円+税

中公文庫